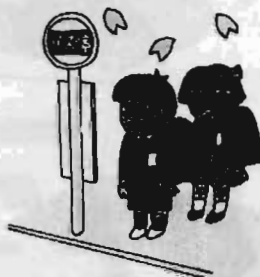


新入学児童・園児を交通事故から守ろう

交通事故防止

神奈川県警では、すべての県民の皆さんを悲惨な交通事故から守るために、一人一人が交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組む事を通じて、交通事故防止の徹底を図ります。



令和7年4月6日から15日までの10日間、「新入学児童・園児を交通事故から守ろう」をスローガンに、春の全国交通安全運動を実施します。

★活動の重点★

- ①こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路環境の確保と正しい横断方法の実践
 - ※歩行中の小学生が関係する交通事故の原因として「飛び出し」が半数以上を占めています。
 - ②歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
 - ③自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底
 - ④二輪車の交通事故防止
- 交通ルールのお願いをします。

春の行楽期には、例年、丹沢山塊や箱根方面の山々に多くの登山者が訪れています。

この時期は、ふもとは春の穏やかな気候でも、山頂付近は天候の急変により冬山に様変わりすることもあり、無理な計画、不十分な装備での安易な登山は遭難に至る危険性があります。

吉田島事件簿

吉田島町内において、無施錠の自転車が盗難被害に遭うケースが発生しています。自宅敷地内や短時間しか駐輪しない場合でも確実に施錠をお願いします。

夜間帯の警戒



令和7年3月4日、上島あいつつ運動の会の皆さんとともに、吉田島駐在所管内において徒歩による合同パトロールを実施しました。

これから春を迎えて、犯罪の増加が懸念されます。

自宅の玄関や勝手口の戸締まりを確実に実施するとともに、窓等には鍵を二重にロックするなど防犯対策をしっかりとし、被害を未然に防ぎましょう。

危険ドラッグは、合成ハーブ、お香、アロマ等と称し、町中の店舗やインターネット上で販売されています。これらを使用したことによって、奇特な健康被害が発生したり、幻覚や妄想から暴れて他人を傷つけるなどの重大な事件や他人を死傷させる重大な交通事故が発生しています。

また、乱用が原因と疑われる死亡事故が発生するなど、大きな社会問題になっています。



最近、神奈川県内でパソコンの操作中に「ウイルスに感染した。」と表示され、パソコンが操作できなくなり、表示された連絡先に電話をすると、「ウイルスに感染しています。」「修理費用は、電子マネーで払ってください。」などと言って、コンビニエンスストアで電子マネーを購入入させ、電子マネーの利用権利を騙し取る手口の詐欺が増えています。注意してください。



4月から新入学児童の皆さんが登園・登校します。慣れない通学路を通う児童も多くいると思います。交通事故に遭わないように、どうか思いやりのある運転と気配りをお願いします。